



こうだ人権会館だより

2016年
11月号

編集・発行 甲田人権会館 電話・お太助フォン 45-4922

12月4日から10日までは 「第68回人権週間」です

国際連合は、1948年12月10日に「世界人権宣言」を採択しました。

これを記念して、国際連合は、12月10日を「人権デー」と定め、すべての加盟国に対し、人権高揚のための行事を毎年実施するよう呼びかけています。法務省と全国人権擁護委員連合会では毎年「人権デー」を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、人権意識の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。安芸高田市内でも人権啓発行事を開催しています。甲田人権会館においては、人権啓発講演会や映画上映会を開催するなど、日頃から人権問題に積極的に取り組んでいます。この人権週間を契機に私たち一人ひとりが、あらためて人権について考え、差別や偏見のない明るい社会を築くための行動を起こしていきましょう。

11月27日(日)

13時00分から16時30分

甲田文化センター・ミューズ
講演会

「みんなの学校が
おしえてくれたこと」

講師 大阪市立大空小学校初代校長
木村泰子さん

映画上映「みんなの学校」

6月11日開催「在宅介護応援セミナー」

排泄ケアが暮らしを変える
「一人ひとりの豊かな生活のために」

高齢生活研究所長・排泄用具の情報館むつき庵代表

浜田 きよ子さん



設されることができるれば、高齢者が自分の生きることができるのではないか。

7月30日・8月5日・21日開催 「黒田裕樹の歴史講座」

大阪府内高校社会科教師の黒田裕樹先生の3回連続講座を開催。

1回目は「毛利家の栄枯盛衰」と題し、天下統一に一番近かったと言われる毛利元就の生涯を中心、戦国時代から江戸時代までの栄えたり衰えたりといった歴史と、元

就がどんな思いや考えて時代を過ごしてきた(歴史をつくってきた)のかを学びました。

2回目は「秀吉の朝鮮出兵」と題し、身分に関係なく出世し、天下をとった秀吉の人生を中心に、世界情勢もふまえながら、なぜ朝鮮に出兵しなくてはいけなかつたのか。それは外國からの日本侵略を防ぐ(日本を守る)ためだつたことを学びました。



3回目は、「日本と韓国のほんとの歴史」と題し、日韓併合の歴史的経緯を詳細に追いながら、日本は資金を費やし朝鮮半島の近代化につけめしたことや、ここでも日本は安全保障上韓国を併合しなければならなかつたことなどの歴史的認識を学びました。

3回にわたる講座で学んだ歴史認識と自分が理解している歴史認識を模索し、人としてお互に尊敬しあえるようにしたものです。

※歴史を深く学びたい方は資料をお渡しいたしますので、甲田人権会館までお越しください。

開催した講演会等と参加者の感想 (一部紹介)

**おひとりさまになっても
最期までこの町で暮らしたい**

4月16日(土) 50名参加

第1部 講 演「認知症と成年後見制度」

中澤まゆみさん
(ノンフィクションライター)

第2部 対 談

「おひとりさまの認知症と成年後見制度」
～なってみてわかった成年後見人のお仕事の実際～
中澤まゆみさんと中村四郎さん
(ライフアシストみらい理事長)



【70歳代男性】

明日は我が身であります。今後の事を考えると一人での生活は大変であります。地域の中で生きることを考え実践していくことを考えました。対談は前段の講演の内容から良かったです。

在宅介護応援セミナー



6月11日(土) 50名参加
「排泄ケアが暮らしを変える」
～一人ひとりの
豊かな生活のために～

浜田きよ子さん
(高齢生活研究所所長・
排泄用具の情報館「むつき庵」代表)

【50歳代女性】

排泄に関してモレがないように。とばかり考えていましたが、原因と対策、姿勢がポイント、おむつの使用方法が自立を促すことができるとわかりました。おむつは安価だけでなく質ですね。おむつの対策だけでなく環境づくりも大切ですね。

**もっとしっかりかんかえよう
振り込め詐欺予防講演会**

5月27日(金) 23名参加

「自分は大丈夫と
思っているみなさん
本当に大丈夫ですか」

上田賢治さん

(安芸高田市危機管理課主幹)

【70歳代女性】

自分はわからないと思っているが、いざ電話がかかったら動搖するかもしれません。
冷静さを失わないようにしなくてはと思います。

認知症講演会&映画上映会

6月26日(日) 240名参加

・講演会「認知症の基礎知識」
～認知症になっても安心して
暮らせる地域をめざして～

瀬川昌弘さん

(医療法人社団せがわ会千代田病院 精神科部長)

・映画上映「妻の病」

— レビー小体型認知症 —



【60歳代女性】

よく動く、よく噛む、よく寝る、生活リズムが大切である事、自分に合わせて行動する。以上を実行すると予防になることを知りました。話を聞いているとこわい病気だと思う。いかに予防が大切だと気付きました。

【40歳代男性】

身近な人が認知症になった時、どのようにして少しでもその人の心に寄り添えるか今からシミュレーションをしていきたいと思います。

黒田裕樹の歴史講座



黒田 裕樹さん (大阪府内の高校社会科教師)

第1回 7月30日(土) 90名参加

「毛利家の栄枯盛衰」

第2回 8月5日(金) 84名参加

「秀吉の朝鮮出兵の真実」

第3回 8月21日(日) 95名参加

「日本と韓国のはんとうの歴史」

1回目：【80歳代男性】

元就是あれほど偉大な人であったかと感心致しました。歴史の面白さが今日はわかりました。

2回目：【70歳代女性】

うわべだけの歴史を学んでいたような気がしました。新しい発見(真実)をたくさん知りました。
他国から見た秀吉。日本人から見て真実の評価を広めたいですね。

3回目：【70歳代女性】

連続講座として取り組んでいただきたいです。歴史の真実は国と国のその時々でつかしい事ですが、これからは世界の人々が前向きに平和を願いたく思います。